

科学研究費助成事業 研究成果公開促進費 国際情報発信強化（平成30（2018）年度採択分）
 「産業衛生学に関する包括的な研究成果の国際情報発信を電子媒体を活用して強化する取組」
 （課題番号：18HP1001）

学術団体名：公益社団法人 日本産業衛生学会
 学術刊行物の名称：Journal of Occupational Health
 事業期間：平成30（2018）年度～令和4（2022）年度

1 取組の概要

・取組内容の特徴と目的、意義及び方法

本取組は、産業衛生学における英文専門誌であるJournal of Occupational Health (JOH)を基に、我が国及びアジア諸国を中心に世界の産業衛生学の優れた研究成果の国際発信強化を目的として、助成期間の5年間で以下の取組を行う。

- 1) オープンアクセス誌としての認知度強化のための以下事項の整備：DOAJ、ORCIDへの加入・導入、海外読者・投稿者用HP拡充
- 2) 編集委員会体制強化：国際化と効率化
- 3) カスケードジャーナル（Environmental and Occupational Health Practice; EOH-P）の創刊
- 4) インパクトの高い論文の戦略的掲載
- 5) 編集事務局機能の強化
- 6) 国際会議等の機会を利用した国際的な広報活動の強化

・応募時に設定した取組の目標・評価指標

- ◆論文投稿数を現状の年間270本から480本に増やす。
- ◆総被引用数を現状の年間2862から3950に伸ばす。
- ◆掲載論文へのアクセス及びPDFダウンロード数の25%増を目指す。
- ◆海外編集委員を専門別に再編し、海外査読者数の総査読数に占める割合を、現在の約20%から30%に増加させる。
- ◆以上より、インパクトファクター値を現状の1.838から2.71まで上昇させ、関連領域における雑誌ランクを、上位25-50%から上位25%以内まで上昇させることを目指す。

応募時点での国際情報発信現状

	2014	2015	2016
Impact Factor	1.11	1.45	1.85
Quartile score	Q3	Q2	Q2
投稿数	254	304	270
総被引用数	2262	2426	2862
海外査読者割合	16%	15%	21%
アクセス	251952	268887	409299
ダウンロード	142733	122873	158815

応募時に設定した取組の目標

	2018	2020	2022
Impact Factor	1.92	2.38	2.71
Quartile score	Q2	Q2	Q1
投稿数	330	430	480
総被引用数	3350	3650	3950
海外査読者割合	21%	25%	30%
アクセス	400000	450000	500000
ダウンロード	160000	180000	200000

2 目標の達成状況

・現在までの目標の達成状況

- ◆論文投稿数は、2020年10月時点で299本を数えている。
- ◆総被引用数（算出方法をより実態を示すインパクトファクター算出用に変更）は、2019年に年間277となった。
- ◆掲載論文へのアクセス数及びPDFダウンロード数は、それぞれ、応募時の30%増と変化なしとなった。
- ◆海外査読者数の総査読数に占める割合は、40%となった。
- ◆インパクトファクターは応募時の1.838から2.289まで上昇した。関連領域における雑誌ランクカテゴリーは上位25-50%である。

・今後の計画

- ◆論文投稿数を現状の年間273本（2019年実績）から480本に増。
 - ◆総被引用数を現状の年間277（2019年実績）から483に増。
 - ◆掲載論文アクセス数及びPDFダウンロード数を更に25%増。
 - ◆海外編集委員の専門別再編と海外査読者数割合を45%に増加。
- 以上より、インパクトファクター値を現状の2.289（2019年実績）から当初の目標値2.71を超え3.00まで上昇させ、関連領域における雑誌ランクを、上位25-50%から上位25%以内まで上昇させることを目指す。

中間報告時に改訂した目標

	2020	2021	2022
Impact Factor	2.289	2.690	3.000
Quartile score	Q2	Q2	Q1
投稿数	430	450	480
総被引用数*	279	379	483
海外査読者割合	45%	45%	45%
アクセス	550000	600000	687500
ダウンロード	180000	190000	200000

*算出方法をより実態を示すインパクトファクター算出用に変更